

人として

筑後市社会福祉協議会

(〒833-0032 筑後市野町680-1)

TEL 52-3969

FAX 53-6677

Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

URL http://www.chikugo-shakyo.or.jp

私たちの手で 私たちのまちを 福祉のまちに…それが社会福祉協議会の目標です。

市民福祉のつどい 福祉活動実践者合同研修会 知的障害 発達障害 疑似体験



知的障害 発達障害とは？

脳の性質やはたらき方によって、日常生活や社会生活で困難が生じる神経発達の特性的なことをいいます。生まれつきの障害で、愛情不足やしつけが悪いものではありません。こだわりが強い、落ち着きがないなどの特性があり、見た目では分かりにくいことも。そのため、「さぼっている」「我慢が足りない」など誤解されることもあります。

世の中の人、すべてが 知ることが必要だと思う

終了後のアンケートには、沢山の感想が寄せられました。
■ 実体験エピソードは、とても分かりやすく、良かった。
■ 大変なためになった。地域でも話してもらおうと理解が広がると思う。
■ やはり知ることが大事。知ることから理解が始まる。多くの人に知って欲しい。

ちっご啓発キャラバン隊 ちっきやら

発達障害や知的障害のある人の親の会「筑後市手をつなぐ育成会」と社会福祉協議会が一緒に活動をしています。

地域の学習会、社内研修、学校など、対象者に合わせて内容も変更しています。お気軽にご依頼下さい♪

問合せ 筑後市社会福祉協議会

●Tel:52-3969 ●Fax:53-6677

●Mail:info@chikugo-shakyo.or.jp



■ 小学校の子どもたちにも、こういう子がいるんだよと知ってもらうために講演していただきたい。
■ 自分の見方をもう一度考え直し、色々な見方をすべきことを知った。
■ このような福祉の研修を多くのところでしてほしい。世の中の人が全てが知ることが必要だと思う。



赤い羽根共同募金 親子でボランティア体験

今年も、10月1日より赤い羽根共同募金運動がスタートしました。筑後市支会では、10月1日に「親子でボランティア体験」と題して、イベントを行いました。

赤い羽根共同募金の必要性や歴史、市内での使われ方などを学習。その後、実際にゆめマート筑後店様、よらん野様で街頭募金を行いました。多くの方が、協力してくださり、募金が集まりました。

参加した子どもたちからは、「募金してもらえて嬉しかった」「今度から募金活動をしている人がいたら、募金をしたい」「来年も赤い羽根共同募金の街頭募金をしたい」といった感想も聞かれました。参加者の皆様、ご寄付いただいた皆様、ありがとうございます。

はねっとページより、筑後市内での使い途の確認、募金ができます。下記QRコードより、アクセスしてください♪



筑後市ボランティア連絡協議会 居場所づくり視察



10月20日(金)、筑後市ボランティア連絡協議会は、小郡市の「みんなのかえるランド」と大野城市の「ひょうたん島」へ視察へ行きました。

「障害をもつ人、もたない人も共に学び、共に生きる居場所として」、「誰でも気軽に立ち寄れるふれあいの場として」それぞれ開所されていました。

今後も、同会では、多世代が集う居場所づくりを目指し、活動を進めていきます。

小学校福祉教育が始まりました



羽犬塚小学校 車イス体験

今年度も、市内全小学校4年生を対象とした福祉教育(手話体験、点字体験、車イス体験)が始まりました。

9月13日(水)に羽犬塚小学校で行われた車イス体験では、ゲストティーチャーの普段の暮らしの様子や、外出時などには、ヘルパーを利用していることなどの紹介がありました。

また、「共に生きるとは、障害のある人もない人も、困ったときは、助けてもらいながら、支え合って生きていくこと」と話されました。

職員募集！「福祉のまちづくりのためにいっしょに汗を流しませんか…？」

雇用形態	(1)正規職員	(2)常勤嘱託職員A	(3)常勤嘱託職員B
採用予定人数	2名程度	1名	2名程度
職種 (業務内容)	重層的支援コーディネーター、 介護支援専門員、相談支援専門 員、ホームヘルパー等。	事務職員。総務福 祉課における地域 福祉活動全般に関 する業務を担当。	介護支援専門員、 相談支援専門員、 ホームヘルパー等。
予定配属部署	未定	総務福祉課	在宅福祉課
資格要件	昭和49(1974)年4月2日以降に生 まれた人で、①社会福祉士、② 精神保健福祉士、③ヘルパー初 任者研修修了者、④介護福祉士、 ⑤介護支援専門員、⑥相談支援 専門員のいずれかの有資格者(資 格取得見込み者も含む)。必須で はないが実務経験のある人がよ り望ましい。	福祉に理解と関心 がある人。年齢不 問	①介護福祉士、② ヘルパー初任者研 修修了者、③介護 支援専門員、④相 談支援専門員のい ずれかの有資格者。 年齢不問。
給与	社協就業規則による取扱い(例: 大学新卒の場合 月額175,300 円) ※期末手当、住居手当、扶 養手当、通勤手当等別途支給	月額190,200円 ※期末手当、通勤 手当等別途支給	月額193,400円～ ※期末手当、通勤 手当等別途支給
採用試験内容	一般教養・作文・面接	作文・面接	作文・面接
採用予定日	令和6年4月1日	令和6年1月1日	令和6年4月1日

勤務先 筑後市社会福祉協議会(筑後市野町680-1)。将来的に人事異動や担当業務の入れ換え等の可能性もあります。

試験日 令和5年12月17日(日) 9:00～ ※ただし終了時刻は(1)(2)(3)で異なる場合があります。

会場 筑後市総合福祉センター(筑後市野町680-1)

応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、資格証明書(または資格取得見込み証明書)の写し、または研修終了証明書の写しとともに、11月30日(木)17時必着で筑後市社会福祉協議会へ提出して下さい(〒833-0032 筑後市野町680-1)。

その他 応募の際、(1)(2)(3)いずれかの希望雇用形態を履歴書の上部に記載いただきますようお願いいたします。

**申込み
問合せ** (1)(2) 筑後市社会福祉協議会 総務福祉課 (3) 筑後市社会福祉協議会 在宅福祉課
TEL 0942-52-3969 FAX 0942-53-6677 TEL 0942-52-9016 FAX 0942-52-9126

住所 〒833-0032 筑後市野町680-1 **Mail** info@chikugo-shakyo.or.jp

みんなで Let's ボランティア

とき	内容
11/25(土)	点字に触れてみよう
12/9(土)	手話に触れてみよう
12/16(土)	車イスを体験してみよう
	車イスでまち探検♪

手話・点字を使って、車イスに乗って！
一緒にボランティアを体験してみませんか？
参加可能な回のみでもOK！

(時間は全て10:00～12:00)

申込みは右記QRコードから

もしくは下記まで♪

友達同士や職場仲間、

家族での参加も大歓迎！

**申込み
問合せ**

(主催) 筑後市ボランティア連絡協議会

(共催) 筑後市社会福祉協議会

TEL 52-3969 FAX 53-6677

Mail info@chikugo-shakyo.or.jp



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。

社会福祉事業資金寄付

★ 香典返し寄付の部 ★

辻 八重子様	(故 嘉信様)	久富
西田 正文様	(故 イルエ様)	鶴田
江島 英子様	(故 江口 シツカ様)	上原 々南
黒岩 るみ子様	(故 幸伸様)	野町
寺崎 洋子様	(故 克士様)	久富
渡邊 秀典様	(故 重敏様)	長浜
平塚 美由紀様	(故 則康様)	野町

★ 計 一四〇、〇〇〇円

善意奉仕銀行寄付

● 預託の部 (物品口座)

○立山康弘様(和泉中)、江崎昇二様
(長崎)より野菜の寄付がありました。
○ちっこ子どもフードサポートネット
ワーク様(尾島)よりレトルトごはん
の寄付がありました。
○匿名様より食品の寄付がありました。
○ユーコーラッキー37筑後店様(長浜)
よりお菓子の寄付がありました。

【いずれも9月1日～9月30日まで】

子育て世代を食で応援!
プロジェクト

市民の皆様から寄付いただいた食品(お米、インスタント食品、乾麺、調味料、フリーズドライスープ類など)を無料配布します。

日程: 11月7日(火) 17:30～18:30

対象: 小中学生の子どもがいる世帯

※数に限りがあります

※1世帯1セットの配布です

※筑後市在住の方に限ります

※ひとり親家庭の方は除きます。偶数月第2週目に実施する「ひとり親家庭のためのフードパントリー」をぜひご利用ください。

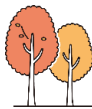
会場: 筑後市総合福祉センター

○事前の申込みは不要です。直接お越しください。

問合せ/ 筑後市社会福祉協議会

TEL 52-3969 FAX 53-6677

Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

ゆめマート柳川
もぐもぐチャレンジ ご寄付

消費期限・賞味期限の迫った商品に貼られている「もぐもぐシール」。集まったシールに応じて、子ども食堂や地域食堂に

役立ててくださいと、ゆめマート柳川様より、ご寄付をいただきました。

市内の地域食堂などで、大切にに使わせていただきます。ありがとうございました。

ひきこもり家族相談会

と き 11月14日(火) 13:00～16:00

★11月7日(火) 17時まで に要予約

(1日限定3名・匿名可)★原則来所での相談

ところ 筑後市総合福祉センター(野町680-1)

申込み
問合せ
筑後市社会福祉協議会
TEL 52-3969 FAX 53-6677
Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

事務局通信

「もう、生きていても良いことなんて...」

7月の大雨で実家の近くで起きた土砂崩れ。家が崩れ、隣町で新しい生活を始めた方に会いに行った時に言われました。

その方は、小さい頃から、本当によくしてくれて、私が大学生の頃には、「久しぶりに帰省していると聞いたから」と沢山の手料理を持ってきてくれたこともありました。

冒頭の言葉を聞いた時、気持ちを想像すると、何か言葉をかけることも、涙をこらえることもできませんでした。

ほんの一瞬の出来事で、生まれてから、ずっと変わらずにあった景色も、人の暮らしも大きく変わってしまいました。

日常が戻ってきているようにも見えます。しかし、こうして複雑な気持ちを抱えながら新しい生活を始めている方もおられます。

私にできることは、会いにくいことくらいです。住んでいる場所は変わっても、これからも、変わらない関係性でいられたらいいなと思っています。

(実)